

広報文芸

自由律俳句

おおくさの会編集室選

何れは看ると言い残した娘の帰途を見送る 茶屋 藤原 寿郎

義母の歳まで生きておまけの人生となる 茶屋 長谷川由美子

春野菜のカタログ届く外は雪 宝谷 長尾 智恵

小さくても家の大根一人暮らしの支え 生山 渡辺 圭子

小雨の傘の中考えごとが歩いていく 茶屋 小林 道子

年老いて都会に出ますと空家また一軒 神戸上 柴田 篤子

短歌

北風に凜と向かいて枝垂れ梅 雪を衣に春待ち蓄

性格の不一致なるは妻のこと 六十余年共に暮らせり

ドームにて親子じじばば交流の 熱気あふれるグラウンドゴルフ

春風を皆が望みし弥生かな 静かに佇む路傍の水仙

厳寒に地表は吹雪天は青 異様な現まさかの世界

右を向き左を向いたら忘れたよ さつきは何をしようとしてた

広報にちなんでは、みなさんから投稿のあった俳句・短歌・川柳をご紹介しています。個人での投稿もできますので、お気軽に送付ください。

俳句

駄句駄句会編集室

出初なりしぶきに映える虹つかむ

萩原 岡本 健三

稜線の背より燃えたつ寒夕焼

宮内 木村萬佐子

避難所の人情ぬくし冬地震

宮内 田邊登志美

去年今年心新たに誓いけり

宮内 船越 裕子

午の春こころ豊かに人生百年

矢戸 和田 淑子

記念樹に初雪かかりみごととなり

神戸上 笹間 玲子

ドカ雪の音なく積もりて襖しむ

菅沢 秦 節

「国宝」や深い愛しさねこやなぎ

下石見 矢田貝 元



「手話教室のお知らせ」

手の動きや顔の表情で意思を伝える手話。鳥取県では手話言語条例制定後、手話を見かける機会が増えています。日南町手話サークルでは、1ヶ月に2回のペースで基本的な手話の学習会を開催しています。手話に興味をお持ちの方は、一緒に手話を学んでみませんか。

3月の日程

3月はお休みします。



右手の人差し指と親指の2指で作った輪をユラユラ揺らしながら上に上げる



人差し指を「い」の口の歯を指さして右から左方向へ動かす



右手の人差し指を唇に沿って左から右へ移動させ開いて立てた左手、手のひらに右手の人差し指と中指を曲げた指先をつける



指先を上にした人差し指と親指で丸い形を作り胸の前に置く

※「手話表現には、色々な表現方法があります。」

1, 2, 3で表現する場合があります。

